

～ 子どもたちが学校， 地域で笑顔で輝けるように～



夏のわくわく教室

～いっしょに遊ぼう 友だちつくろう～



8月5日（火），3歳から就学前の肢体不自由のお子様とその保護者，兄弟姉妹の方々に参加していただき，遊具を使った遊びや絵本の読み聞かせを行いました。

本校を知ってもらい，本校が，地域の特別支援教育の充実をはかるためのセンター的機能を担っていることへの周知を目的として行われました。[小松島市，勝浦郡にお住まいの方]，[児童発達支援センターめだか，ねむのき，ひのみね総合療育センターを利用されている方]にご参加いただきました。

来校直後は緊張して硬い表情をしていた子どもたちも，活動が進むにつれてだんだんにこやかになり，声を出したり自分から遊具に触れてきたりしました。子どもたちの笑顔とともにみんなで楽しい時間を過ごすことができました。



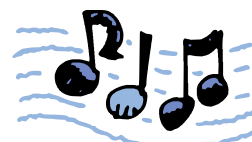
ひのみねスマイル隊☆チームS☆のメンバーが 徳島赤十字乳児院を訪問しました。

11月28日（金），徳島赤十字乳児院を訪問してきました。最初，子どもたちの表情には「何をしてくれるのだろうか…」というドキドキした様子が見られましたが，手遊び・歌遊びで少しずつ慣れ，次にマジックショー，大型絵本などを見ているうちに自然に笑顔が見られるようになってきました。子どもたちは手を叩いたり歌を歌ったりとても楽しそうでした。最後にふなっしーが登場し，みんなで「ふふふふなっしー♪」と歌い大変盛り上がりしました。

マジックショー



ふなっしー♪



就業体験報告

高等部では、2学期になって後期の施設実習が始まりました。1学期の実習で明らかになった課題について学校で取り組み、再度実習を行った生徒もいます。センター生では、施設実習に参加した生徒と病棟での日中活動に参加した生徒がいました。2年生も初めての実習を行いました。

- あゆみ園（徳島市論田町）
- れもん（石井町）
- 有誠園（石井町）
- 社会就労センターかもな（徳島市名東町）
- 健祥苑授産センター金太郎（徳島市応神町）



活用してますか？「福祉のしおり」

いろいろな相談の窓口や手帳について、また、諸制度（手当や助成など）に関する事など国や徳島県における障がい福祉施策や制度の概要についての情報が紹介されています。

スヌーズレンルームへようこそ

本校では、平成23年度よりスヌーズレンルームが設置され、校内外の皆さんに親しまれています。ウォーターベッドやバブルチューブといった定番のものが根強い人気ですが、少しずつ、感覚で楽しむ小さなグッズをそろえています。

今年度は、振動する枕やチューブ、光るおもちゃ、振って遊ぶマラカスなど10点が新しく仲間入りしました。ぜひ、一度スヌーズレンルームでゆったりとした癒しの時間を体験してみませんか。授業で使っていない時間であれば、職員室に声をかけていただくと利用できます。



振動するグッズ



光るおもちゃ